

2019年9月13日

SOMPO ホールディングス株式会社
Sompo Holdings (Asia) Pte. Ltd.

アジア太平洋地域における成長戦略と新たな取り組み ～訪日旅行者向け新商品発売・デジタル/AI 活用による収益性の向上～

SOMPO ホールディングス株式会社（グループ CEO 執行役社長：櫻田 謙悟、以下「SOMPO ホールディングス」）のアジア太平洋地域統括会社である Sompo Holdings (Asia) Pte. Ltd.（Daniel Neo：Chief Executive Officer、以下「Sompo Holdings Asia」）は、本日アジア太平洋地域の成長戦略、訪日旅行者向け海外旅行保険の新商品「Go JAPAN by TravelJoy」の発売およびデジタル/AI を活用した新たな取り組みについて発表しましたので、お知らせいたします。

1. アジア太平洋地域の成長戦略

アジア太平洋地域内の経済成長に伴う中間層人口増加による個人マーケットの成長を特徴ある新商品の販売やデジタル/AI 等の最新技術の活用によって取り込み、2023 年までに地域全体で 100 百万 US ドルの純利益の達成を目指すとともに、ASEAN 加盟国内において、海外旅行保険で 1 位、自動車保険で 5 位のポジションを確保することを目指します。

2. 訪日旅行者向け海外旅行保険「Go JAPAN by TravelJoy（Go JAPAN）」の新商品発売

（1）背景・目的

日本への旅行者の増加傾向は、今後 2 年以内において、特に大規模イベントやスポーツイベントの際に顕著になると予想されています。旅行者が増加するなか、旅行者の不安要素として、不慮のトラブルで病院を受診しなければならないケースや、慣れない土地で目的地までたどり着けないケースなどが挙げられます。そこで、これらの不安を解消するために、キャッシュレス医療サービスやナビゲーションアプリの無料提供など、訪日旅行の体験価値を高めるためのサービスを付帯した訪日海外旅行保険「Go JAPAN」を開発しました。

（2）商品の概要

海外では一部の商品のみセットされているキャッシュレス医療サービス、リアルタイムでの無料翻訳サービス、そしてナビゲーション技術の大手プロバイダーである株式会社ナビタイムジャパン（代表取締役社長：大西 啓介、以下「ナビタイムジャパン」）との提携による旅行特典を付帯した訪日旅行者向け海外旅行保険商品です。本商品のご契約者は、さまざまな店舗で使える限定クーポンや旅行支援情報などに加えて、ナビタイムジャパンの Japan Travel モバイルアプリ*の全コンテンツと機能を無料で利用できます。また、当該アプリは、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、タイ語など多言語に対応しています。

※Japan Travel モバイルアプリは 2019 年 9 月以降に提供予定。

(3) 今後について

現在、シンガポール、タイ、中国、香港の4か国で訪日旅行者専用保険を発売しており、「Go JAPAN」のキーマーケットはシンガポールとタイの2か国です。また、2020年までに、その他のアジア太平洋地域の各国でもGo JAPANを発売する予定です。本商品の発売もふまえ、将来的にはASEAN加盟国の中で、海外旅行保険の収入保険料において1位を目指します。

SOMPOブランドはアジア太平洋地域の消費者にとってはまだ新しいブランドのため、ブランドの認知度をさらに高め、アジア全体に強力なリテールプラットフォームを構築し、お客さまにソリューションを提供し続けることに注力していきます。

3. デジタル/AIを活用した新たな取組み

Sompo Holdings Asiaは、デジタル/AI等の最新技術を活用し、域内全体に波及させることで利益の拡大を図ります。

(1) Asia Digital Open Innovation

シンガポールの政府機関であるIMDA (Infocomm Media Development Authority)と連携し、保険会社の各種課題の解決について、オープンイノベーションを活用した取組みに着手しています。

(2) AIを活用した保険金の支払いプロセスの向上

AI Singapore (National Research Foundationが手掛けるAIのシンガポール国家的プログラム)と連携し、保険金の支払いプロセスの向上を図ります。

以上